

Cleaning solution Pepsin / HCl

1. 化学物質等及び会社情報**1.1 製品識別名**

製品名	Cleaning solution Pepsin / HCl
別名	Electrode cleaner (9891)
製品コード	52118030, 30045061, 51350100

1.2 物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

物質/混合物の使用	実験用化学品
-----------	--------

1.3 安全データシート作成者の詳細

会社/企業の特定	Mettler-Toledo GmbH Im Langacher 44 CH-8606 Greifensee Switzerland Tel: +41 22 567 53 22 Fax: +41 22 567 53 23 Email: ph.lab.support@mt.com
----------	---

1.4 緊急電話番号	(24-Hour-Number): GBK GmbH +49 6132 84463
------------	---

発行日	05.03.2018
-----	------------

版	GHS 2
---	-------

2. 危険有害性の要約**2.1 物質または混合物の分類**

Regulation (EU) No. 1272/2008 に基づく分類	皮膚腐食性/刺激性, 区分1, H314
---	----------------------

追加情報の問合せ先	このセクションで言及されたR警句の詳細情報は、セクション16を参照。
-----------	------------------------------------

2.2 ラベル要素



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H314: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。

注意書き

P280: 保護手袋/ 保護衣/ 保護眼鏡/ 保護面を着用すること。
P301+P330+P331:
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
P303+P361+P353:
皮膚 (または髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/ 取り除くこと。皮膚を流水/ シャワーで洗うこと。
P305+P351+P338:
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

追加のアドバイス

EUH208: アレルギー反応を生じることがPepsin Aります。

の製品特定

塩酸, CAS番号 7647-01-0, EC番号 231-595-7
ペプシンー Aー, CAS番号 9001-75-6, EC番号 232-629-3

2.3 他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

3.2 混合物

溶液

成分		CLP 分類	製品識別名
純水	95% - 99%		CAS番号: 7732-18-5 EC番号: 231-791-2
塩酸	0.1% - 0.5%	Skin Corr. 1B H314, STOT SE 3 H335 [CSk1B: C ≥ 25 % CSk2: 10 % ≤ C < 25 % CEy2: 10 % ≤ C < 25 % SSEIn3: C ≥ 10 %]	CAS番号: 7647-01-0 EC番号: 231-595-7 索引番号: 017-002-01-X
ペプシンー Aー	< 0.5%	Eye Irrit. 2 H319, STOT SE 3 H335, Skin Irrit. 2 H315, Resp. Sens. 1 H334	CAS番号: 9001-75-6 EC番号: 232-629-3 索引番号: 647-008-00-6

このセクションで言及されたR警句の詳細情報は、セクション16を参照。

危険有害不純物

知見なし。

4. 応急措置

4.1 必要な応急手当の記述

吸入.	蒸気または分解生成物を誤って吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移す。重傷の場合は、医師に相談する。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服と靴を脱いで、直ちに石けんと多量の水で洗浄する。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
目に入った場合	多量の水で完全にゆすぎ、まぶたの内側もゆすぐ。眼の炎症が止まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。重傷の場合は、医師に相談する。

4.2 最も重要な症状および作用、急性 および後発性	気分がすぐれないときは医療処置についてアドバイスを求める（可能ならばラベルをみせる）。
----------------------------------	---

4.3 緊急治療および特別処置が必要な 兆候	知見なし。
------------------------------	-------

5. 火災時の措置

5.1 消火剤

適切な消火剤	水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使用すること。
--------	------------------------------------

使ってはならない消火剤	なし。
-------------	-----

5.2 物質または混合物特有の危険有害 性	現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を使う。 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。 火災時に発生する危険有害分解物質。
-----------------------------	--

5.3 消防士のためのアドバイス

消火を行う者の保護	化学物質の火災に対する標準手順。 火災時には、自給式呼吸器を着用する。 防護服を着用してください
特定の消火方法	未開封の容器を冷却するために水を噴霧する。

6. 漏出時の措置

6.1 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

非緊急要員へのアドバイス

十分な換気を確保する。保護具を使用する。
滑らないようにするために、掃く。
皮膚と眼との接触を避けます。

緊急事態の対応者へのアドバイス

正しい産業衛生と安全規定に従って取扱う。保護具を使用する。
滑らないようにするために、掃く。

6.2 環境に対する予防措置

表流水または下水システムに排水しない。

6.3 封じ込めおよび浄化方法と機材

不活性な吸収材で吸収させる。
適切な密閉容器に入れ、廃棄する。

6.4 他のセクションを参照

章を参照 8 そして 13.

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1 安全な取扱いのための予防措置

保護具を着用する。皮膚と眼との接触を避けます。

7.2 配合禁忌等、安全な保管条件

納品時の容器でのみ保管する。保管クラス 10-13.

7.3 特定の最終用途

情報なし。

8. ばく露防止及び保護措置

8.1 管理パラメーター

曝露限界

本製品自体のデータは、無い。

塩酸 (CAS 7647-01-0)	
Japan - Recommended Exposure Limits - Ceiling Limits	2 ppm Ceiling 3.0 mg/m3 Ceiling

8.2 曝露防止

適切な技術的管理

皮膚、眼、そして衣服との接触を避ける。

個人用保護装備

呼吸器の保護

換気が十分でない場合は、適切な呼吸装置を着用します。

手の保護具	手袋 (ニトリルゴム). 選ばれた防護手袋は、EU指令89/686/EECの仕様と、それから派生する規格EN374を満たすものでなければならない。破過時間: > 4 h. 製造者から提供される透過性および破過時間に関する情報、そして特定の作業場の条件（機械の酷使、接触時間）に注意する。
目の保護具	EN166に 適合するサイドシールド付き安全ゴーグル。
皮膚及び身体の保護具	長袖の衣服
高熱の危険性	予防措置は特には不要。
環境における露出管理	表流水または下水システムに排水しない。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 基礎物理および化学特性の情報

外観	液体
色	無色
臭い	なし。
臭いの閾値	未決定。
pH:	1
融点/範囲:	未決定。
沸点・沸騰範囲:	未決定。
引火点:	未決定。
蒸発速度:	未決定。
引火性:	未決定。
爆発限界:	未決定。
蒸気圧:	未決定。
蒸気密度:	未決定。
相対密度:	未決定。
水溶性:	相溶
n-オクタノール／水分配係数:	未決定。
自然発火温度:	未決定。
分解温度:	未決定。
粘度:	未決定。
燃焼／爆発の危険:	危険ではない
酸化特性（固体）:	なし

9.2 その他の情報

製品の一般的な特徴	情報なし。
-----------	-------

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性	情報なし。
10.2 化学的安定性	推奨保管条件下では安定。
10.3 危険有害反応性の可能性	情報なし。
10.4 避けるべき条件	必要・りません。
10.5 不適合物質	なし。
10.6 危険な分解生成物	一般的な使用条件下では、危険な反応は知られていない。

11. 有害性情報

11.1 毒性情報

急性毒性	本製品自体のデータは、無い。 純水 (CAS 7732-18-5) Oral LD50 Rat > 90 mL/kg (FOOD_JOURN) 塩酸 (CAS 7647-01-0) Dermal LD50 Rabbit > 5010 mg/kg (JAPAN_GHS) Inhalation LC50 Rat = 1.68 mg/L 1 h(JAPAN_GHS) Oral LD50 Rat 238 - 277 mg/kg (JAPAN_GHS)
皮膚腐食性/刺激性	腐食性
眼に対する重篤な損傷/刺激性	腐食性
呼吸器感作性物質 / 皮膚感作性物質	皮膚接触により、過敏な人では感作が起こることがある。
発がん性	データなし。
生殖細胞変異原性	データなし。
生殖器への有毒	データなし。
特定標的臓器/全身毒性 (1 回暴露)	データなし。
特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)	データなし。
吸引性呼吸器有害性	データなし。
ヒトでの知見	データなし。
可能性のある暴露経路の情報	経皮
物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状	眼/皮膚への刺激を起こすことがある。

その他の情報

本製品に含有される物質は、それぞれ、健康に対して有害と考えられる濃度ではない。

12. 環境影響情報

12.1 毒性

本製品自体のデータは、無い。
水のpHを変更することができます。

12.2 残留性と分解性

データなし。

12.3 生物蓄積性

データなし。

12.4 土壌中の移動度

データなし。

12.5 PBT および vPvB の評価結果

当調剤は残留性、生物蓄積性、毒性(PBT)に該当する物質を含まない。

12.6 他の有害影響

情報なし。

13. 廃棄上の注意

13.1 廃棄物処理方法

残留物/未使用製品からの廃棄物

現地の規定に従い、処分する。

汚染容器・包装

未使用製品として処分する。

14. 輸送上の注意

ADR/RID

UN 3264.
正式輸送品目名: CORROSIVE LIQUID, ACIDIC, INORGANIC,
N.O.S. (塩酸).
クラス 8.
包装等級 (P G) III.
ADR/RIDラベル 8.
国際規制 C1.
危険表示番号 80.
量制限 5 L.
除外量 E1.
トンネル輸送の制限に関するコード E

IMDG

UN 3264.
正式輸送品目名: CORROSIVE LIQUID, ACIDIC, INORGANIC,
N.O.S. (Hydrochloric acid).
クラス 8.
包装等級 (P G) III.
IMDGラベル 8.
量制限 5 L.
除外量 E1.
EmS F-A, S-B.
海洋汚染物質: いいえ.

IATA

UN 3264.
正式輸送品目名: Corrosive liquid, acidic, inorganic, n.o.s.
(Hydrochloric acid).
クラス 8.
包装等級 (P G) III.
IATAラベル 8.
梱包指示 (旅客機) 852 (5 L).
パッキングの指示 (L Q) Y841 (1 L).
梱包指示 (貨物機) 856 (60 L).

ADN

UN 3264.
正式輸送品目名: CORROSIVE LIQUID, ACIDIC, INORGANIC,
N.O.S. (塩酸).
クラス 8.
包装等級 (P G) III.
ADNラベル 8.
国際規制 C1.
量制限 5 L.
除外量 E1.
その他 なし。

15. 適用法令**15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律****1 5. 適用法令**

この製品は、指令(Regulation) (EU) No.
1272/2008に準じて分類され、ラベルが貼られている。

塩酸 (CAS 7647-01-0)	
Japan - Water Pollution Control Law - Designated Substances	Cabinet Order Article 3-3 Number 5
Japan - Poisonous and Deleterious Substances	Deleterious, >10% [Order Article 2-16] (listed under Preparations containing Hydrogen chloride) Deleterious, >10% [Order Article 2-16-2] (Hydrogen chloride and Sulfuric acid combined, listed under Preparations containing Hydrogen chloride and Sulfuric acid) Deleterious, 100% [Law Table 2-8]
UN (United Nations) - Convention on Illicit Traffic in Narcotics & Psychotropics - Table II Substances	Present

16. その他の情報

改訂メモ	安全データシートの更新された項目： 1-16.
略称と頭字語の説明	CLP: Regulation (EU) No. 1272/2008 (GHS) に基づく分類。
主要な文献およびデータの出典	参照作業および文献から引用された情報。
分類方法	計算方法。
項目 2 および 3 で言及された フレーズのテキスト全文	H314: 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷。 H315: 皮膚刺激。 H319: 強い眼刺激。 H334: 吸入するとアレルギー、喘息または、呼吸困難を起こすおそれ。 H335: 呼吸器への刺激のおそれ。
免責条項	記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき。 当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。 記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。